

広報 Tome

Miyagi Tome Public Relations

新成人になりました

平成 26 年成人式	P 2
民生委員・児童委員が一齐改選	P 6
いじめアンケートの結果	P 8
奨学生を募集	P14
トピックスとめ	P18
市からのお知らせ・暮らしの情報	P26
ときめき人	P32

2.1

Feb 2014
Vol.211

華やかな衣装に身を包み、懐かしい友との再会を喜びます



新成人848人が大人の門出



華やかな中にも整然と進行した式典



会場入口では、友人や家族で写真を撮る風景が多く見られました



▲式典の司会進行は、今年も地元出身(津山町)でアナウンサーの佐々木真奈美さん

「一人一人の思い、願い、夢を胸に抱き、これからは力強く生きていくことを誓います。新成人を代表し『誓いの言葉』を述べた熊谷さん(左)と佐藤さん。右は布施市長



市では、平成26年成人式を1月12日に登米総合体育館で開催しました。今年の新成人は848人(男433人、女415人)で、昨年より123人減少しました。当日は682人が出席。晴れ着やスーツに身を包んだ新成人たちが会場は華やかな雰囲気になりました。

式典では、布施孝尚市長が式辞を述べ、「これから皆さんが切り開く未来へ向けて、

今日からの一日一日を大切に積み重ねてください」と激励しました。

新成人代表による「はたちの主張」では、市消防職員の佐藤幸貴さん(中田町)と団体の職員及川紫音さん(迫町)がそれぞれ発表。会社員の熊谷亮太さん(東和町)と県職員佐藤ひとみさん(中田町)が「誓いの言葉」を力強く述べ、大人としての決意を新たにしていました。

20歳の誓い 感謝を胸に

はたちの主張

登米市に生まれ育ったことを誇りに 地域に貢献できるような努力をしたい

仕事のこと、地域のこと、目を向け 自分自身を高めていきたい



佐藤 幸貴さん (中田町)

これまでの20年間を振り返ってみると、とても短かったような気がします。

今までさまざまなことがありましたが、今日こうして成人式を迎えることができたのも、両親、学生時代にご指導いただいた先生方、多くの友人がいたからだと思っています。

この存在が私を一回りも二回りも成長させてくれました。私を支えていただいた周囲の方々に対し、感謝の気持ちでいっぱいです。常に感謝の

この仕事を通じ、地域の方々が安心・安全に暮らしていけるよう、自分自身の知識・技術をさらに向上させるとともに、この登米市を災害に強いまちにしていこうと、日々、尽力していきます。

東日本大震災から間もなく3年がたちます。千年に一度といわれる震災を経験し、生きていく間は、もうこないだろうと思っている方も多いかと思えます。

ですが、防災に関わる者として伝えたいことがあります。それは、日頃からの備えを十分してほしいということです。

またあのような地震がいつ来るかわかりません。学校や職場などで行う避難訓練でも、想定外のことが起きるのだということを意識して臨んでほしいと思います。そして、いざという時に自分自身に何ができるか、どうしな

ればならないのか、自分なりの考えを持つようにしてほしいと思います。

最後に、これからは一人の大人として見られ、自分自身の言動一つ一つに責任が出てきます。仕事だけでなく、プライベートでも、社会人としての自覚を持つようになりたいと思います。

成人となったばかりで、まだまだ未熟ではありますが、この登米市に生まれ育ったことを誇りに思い、この地域に貢献できるように努力していきます。



忙しい時間の合間をぬって、成人式の準備や運営を支えた実行委員の皆さん

新成人 親の思い
佐藤 寧彦さん (石越町・第10)

加藤 真由美さん (追町・中江)

【ひかりさんの母】大学生で、東京で一人暮らしをしています。将来は、他人の役に立てるような大人になってほしいですね。自分の夢に向かって頑張ってください。

八嶋 千恵子さん (登米町・蛭沢)

【孝彦さんの母】名取市にある農業大学校で寮生活をしています。高校の時から親元を離れて生活しているので、生活面は特に心配はしていません。大人としての自覚を持ち、楽しく人生を送ってほしいですね。



新成人の受付・案内にボランティアで協力してくれた登米高校の生徒たち



新成人の着物の乱れを直すボランティア。一生に一度の晴れの場を支えます

この日を区切りとし、自分が大人としてのスタートを切ったことを実感し、晴れやかな気持ちの中にも身の引き締まる思いを感じています。

私は、ふるさとの誇りでもある農業を支え、ここ登米市から農業をより良いものへと成長させていきたいと思っています。そのためには、私たちのような若者が農業に興味関心を持ち、それを次の世代へとつなげていくことが必要だと思っています。私は、自らの仕事を通して農業の良さ、これからの在り方を伝えていけるよう努力していきます。

だ未熟です。社会に出て働いている人、学生として勉学に励んでいる人、将来の自分像を探している人、さまざまです。しかし、成人として晴れの門出を迎えた今、私たち全員が一人の責任ある大人としての自覚を持ち、歩んでいく決意をここに誓います。どうか、これからも温かい目でご指導、ご鞭撻いただきま



及川 紫音さん (追町)

私たちが二十歳を迎えたばかりで社会人としてはまだまだ

地区	人数
迫	228
登米	50
東和	66
中田	155
豊里	61
米山	91
石越	65
南方	99
津山	33
合計	848

平成26年成人者数(人)

登米市の新成人推移(人)

年	男	女	合計
平成 26 年	433	415	848
平成 25 年	516	455	971
平成 24 年	460	432	892
平成 23 年	515	510	1,025
平成 22 年	522	525	1,047
平成 21 年	564	526	1,090
平成 20 年	633	577	1,210
平成 19 年	650	618	1,268
平成 18 年	628	682	1,310

成人式での各地区の集合写真を市ホームページでご覧になれます。

民生委員・児童委員（任期：平成25年12月1日～平成28年11月30日）

氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区
齋藤 幸子	東表	阿部 隆吉	米谷第2	佐々木 和子	上町	滋谷 笑子	北本郷
狩野 昭一	西表	阿部 昭	米谷第3	大星 敬治	新町	渡邊 希男	原・大門
高橋 邦彦	平柳	赤松 和子	米谷第3	大友 とも子	浦軒	山田 俊道	細川・大岳
小野寺 紀子	赤沼	松木 貞俊	米谷第4	佐々木 幸喜	西二ツ屋	高橋 福子	北大畑・裏大岳
三浦 厚子	駒木	小出 秀一	米谷第5	伊藤 生子	山根・白鳥	田口 記久子	南大畑
岩淵 浩	光ヶ丘東	鈴木 さと子	米谷第6	西條 俊文	横町	佐々木 初子	砥落・梶沼
林 新治	光ヶ丘西	猪又 貴	米谷第7	佐藤 まき子	下町	高橋 充	松葉・山成
鈴木 みえ子	錦東	大崎 俊二	米谷第8	岩淵 みさ子	東二ツ屋	及川 充	大袋
平井 照代	錦西	熊谷 新介	米谷第8	阿部 幸子	竹花	佐藤 幸昭	狼掛
三迫 はる子	的場	佐藤 正吾	米谷第9	浅野 英子	加々巻	小松 富男	畑岡
千葉 やえ子	五日町	菅原 正道	米川第1	岩崎 功	白鳥・鶉波	鈴木 秀市	柳沢
田口 雄二	八幡	及川 文雄	米川第2	須藤 さち子	仲町	日下 雪江	沼崎
佐藤 きよ子	鉄砲丁	小野寺 ツタ子	米川第3	佐藤 孝男	十五貫	佐竹 壽博	一ノ曲
及川 正幸	大網東	後藤 美貴子	米川第4	伊藤 良雄	保手・庚申	伊藤 安則	新高石
三浦 晴夫	大網西	佐藤 繁人	米川第5	高橋 正昭	長根	伊藤 忠輝	高石
森谷 和雄	大網西	山口 玲子	米川第6	佐々木 直守	大曲	田代 とも子	苔上・苔下
戸田 和夫	大網南	菅原 勇	米川第7	眞山 裕一	全域(※)	佐々木 まつゑ	平貝・須崎
高橋 栄喜	江合	及川 榮久子	米川第8	今野 春江	全域(※)	鎌田 正美	全域(※)
小田島 善一郎	新町	小野寺 ひさ子	米川第9	及川 勝義	狐崎・畑崎	鈴木 智栄子	全域(※)
及川 信弘	横丁	須藤 嘉男	米川第10	福田 了喜	中坪・新田		
菅原 れい子	下舟丁	及川 祐子	錦織第1	富永 邦夫	鈴根・江浪	中内 清	東下在・西下在
三浦 美代子	八日町・一市・小金丁	岩淵 俊文	錦織第1	三浦 きさ子	大又・相ノ山	阿部 慶助	石貝
浅野 英一	本町・駅前	小野 満喜子	錦織第2	島陰 久雄	今泉	島山 厚	黄牛町・入沢
高橋 混	上舟丁	丸山 多喜子	錦織第3	後藤 直子	貝待井	須藤 文子	横山9・横山11
佐藤 恵津子	内町・西館	森本 欣八郎	錦織第4	菅野 誠	永沢・森腰	菅原 圭子	横山10
及川 功	中江	小野寺 勝正	錦織第5	菅原 悦子	中新田・日向	須藤 均	横山3・横山4
金野 節子	萩洗	千葉 美和子	錦織第5	後藤 勲	山吉田・町吉田・朝来	伊藤 しゅう	横山7・横山8
尾形 新一	古宿	菅原 洋子	錦織第6	佐々木 勝清	後小路・下小路	及川 文一	横山5・横山6
尾形 浩	天形・上沢	鈴木 泰子	全域(※)	佐々木 信一	平埴	茂木 良夫	平形・元町第一・元町第二
尾形 信子	永田・上沢	秋山 宏	全域(※)	折居 妙子	十日町・中町	千葉 武彦	本町一丁目・本町二丁目
遊佐 重友	山の上・舟橋			佐々木 啓	三日町・八軒小路	小橋 三男	宮町・小川町
關 嘉基	山の内	阿部 克慶	桑代・(石森)長根	佐々木 義昭	新町	佐藤 典子	横山1・横山2
名生 力	泥内・飯屋	千葉 徳夫	白地・二ツ木	鈴木 洋子	砥落	西條 ゆり子	全域(※)
千葉 久幸	三方島・飯土井	山内 美代子	新町・城内	鈴木 孝一	追土地	西條 充子	全域(※)
及川 昭吾	坂戸	秋山 紀久子	南町・新橋	千葉 京子	清水		
佐藤 由美子	新田駅前	佐藤 幸子	細谷・境堀	鈴木 正孝	六軒屋敷・城内		
藤原 重夫	倉崎・山ノ神	熊谷 武義	茶畑・加賀野一	岩淵 佳子	粟ヶ崎・瀬ヶ崎		
小林 愛子	大形・小友	日野 和子	蓮田・駒牽	山崎 ふぢ子	的場		
遊佐 牧子	茂栗	唐橋 哲朗	表	伊達 一郎	猪込		
星 源治	品の浦・菱の倉	佐々木 正記	加賀野二・南加賀野	関 勝治	野手谷地		
伊藤 昭爾	大浦・板橋・上葉の木沢	高橋 千枝子	野元・本町畑中	及川 容子	斎藤		
大場 勤市	駒林・立戸	熊谷 慧	仲町	加藤 みゑ子	千貫		
阿部 富夫	全域(※)	沼倉 勝男	蓬原・東	柳 亨	全域(※)		
三浦 美季子	全域(※)	田島 久美子	十文字	櫻井 奈代子	全域(※)		
		芳賀 ふさ子	館・神畑				
		沼倉 卓郎	並柳・下道	五十川 英雄	第十・海上連		
		鮫名 昭子	森六荒谷・柴六	齋藤 宣子	駅前		
		菊地 典子	町	千葉 惇夫	赤谷・寺山		
		小野寺 富之	大泉	千葉 丈夫	第八・第九		
		千葉 菊子	金谷・寺山	三浦 貞	第十一・第十二		
		佐々木 たまの	(上沼)長根・長崎	佐藤 哲夫	第七・駅前住宅		
		千葉 あき江	弥勒寺北・冠木	佐藤 茂幸	芦倉上		
		熊谷 敏子	弥勒寺南・神ノ木	稲邊 あい子	芦倉下		
		及川 尚子	八幡山・本宮	後藤 みさ子	第四		
		鈴木 巖	大柳・(上沼)新田	佐々木 むつ子	洪川・第三		
		皆川 祥子	川面	阿部 もと子	新道		
		白石 均	新小路	金 ますみ	第十三・第十四		
		三浦 政敏	要害・籠壇	清水 久夫	長根・第二		
		千葉 至誠	(浅水)新田	菅原 香代子	遠澤・第一		
		須藤 勇一	巻・沼畑	佐々木 敬次	全域(※)		
		高清水 信子	長谷・舟場	二階堂 美恵子	全域(※)		
		小野寺 洋子	小島	三浦 隆悦	峯		
		近藤 譲行	全域(※)	鎌田 幸喜	板倉		
		佐藤 清子	全域(※)	長埜 孝喜	沢田・青島		
				亀井 徳二	北本郷		

福祉や介護・子育てなどに関する地域の相談員

民生委員・児童委員が一齐改選

226人に委嘱状を交付



委嘱状の伝達式

12月7日、中田農村環境改善センターで、民生委員・児童委員226人への委嘱状伝達式が行われました。

任期満了に伴う民生委員・児童委員の一齐改選によるもので、任期は平成28年11月30日までの3年間です。福祉・介護・子育てなどの相談は各

地区民生委員・児童委員にご相談ください。

また同席上で、民生委員・児童委員として長年活躍され、退任された皆さんに厚生労働大臣や県知事、市長などから感謝状が贈られました。感謝状が贈られた方々は次のとおりです(敬称略)。

●厚生労働大臣感謝状(60人)
【追】佐々木悦子、飯塚一男、小野孝子、土井淑子、鈴木邦男、大澤大志、三浦紀子、星つや子、高橋信子、高橋隆子、星大 **【登米】**山崎順子、後藤昌信、須藤珪江、菅原勝男、高橋昌子 **【東和】**佐藤道子、佐藤秀子、伊東タカ子 **【中田】**菅原政美、万里崎たみ子、林哲雄、五十嵐幸喜、鈴木初子、三浦有孝、佐藤仁 **【豊里】**佐々木君子、阿部宗臣、伊澤つさ子 **【米山】**佐藤まさこ、主藤敏寛、久須田真也、梅本孝雄、千葉早苗、鈴木保幸、佐竹一友、千石さよ子 **【石越】**佐々木サヨ子、佐藤豊子、二階堂行子、菅原道男、工藤健二 **【南方】**佐々木富子、高橋福、高橋まつ子、高橋みよこ、日下雄喜、只野良武、後藤アサ子、鈴木忠子、星みき子、木李孝史 **【津山】**佐々木論、阿部匡教、千葉みどり、熊谷あき子、西條規明、大森藤彦、阿部誠子、只埜良子

●宮城県知事感謝状(13人)
【追】岩崎里子、岩間明男、森田力、鈴木たき子 **【登米】**主藤則子、菅野久 **【中田】**伊東京子、小野寺靖子 **【豊里】**金澤よしえ、佐藤桂子 **【米山】**伊藤幸子 **【南方】**高橋善藏、柴崎のり子

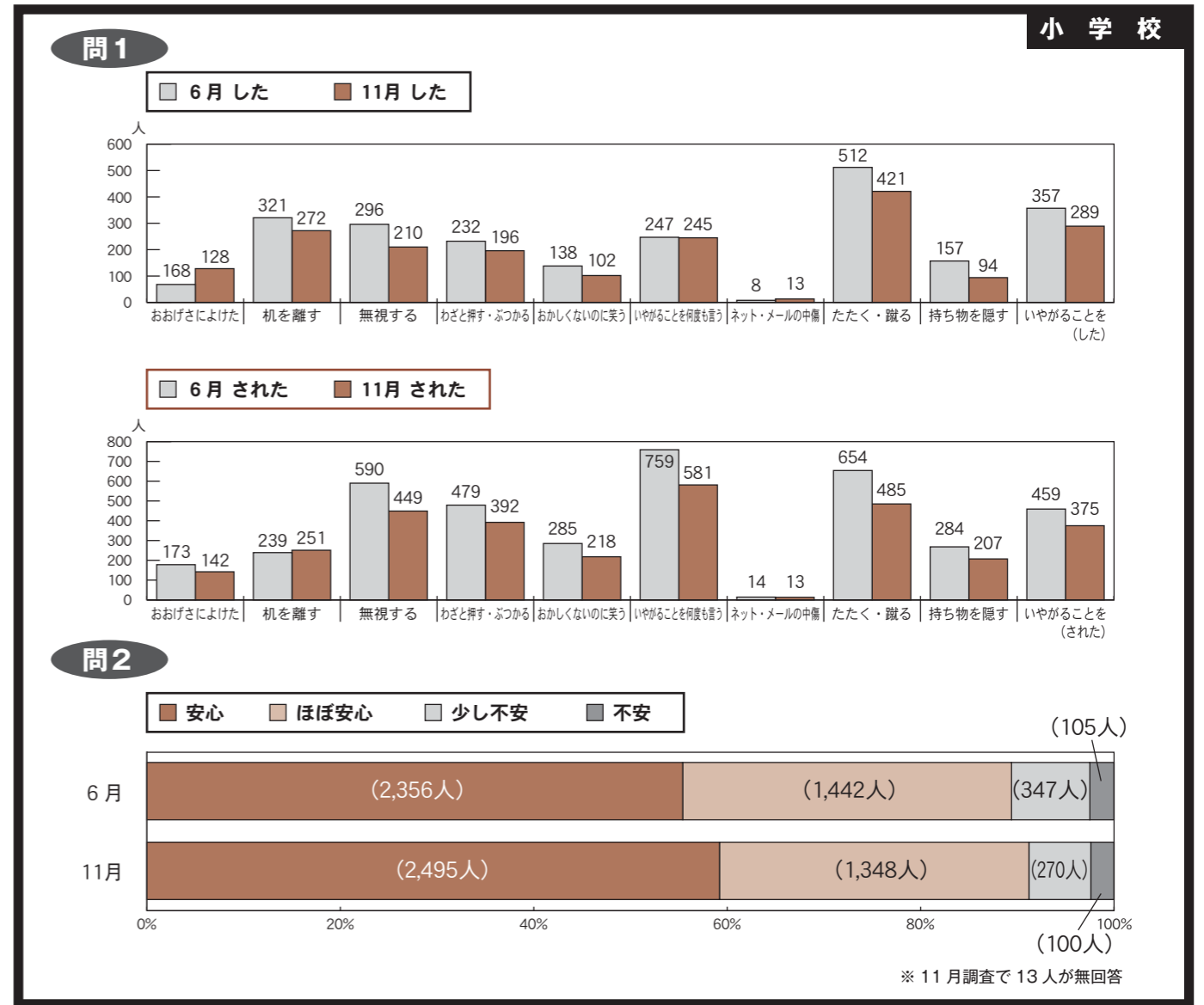
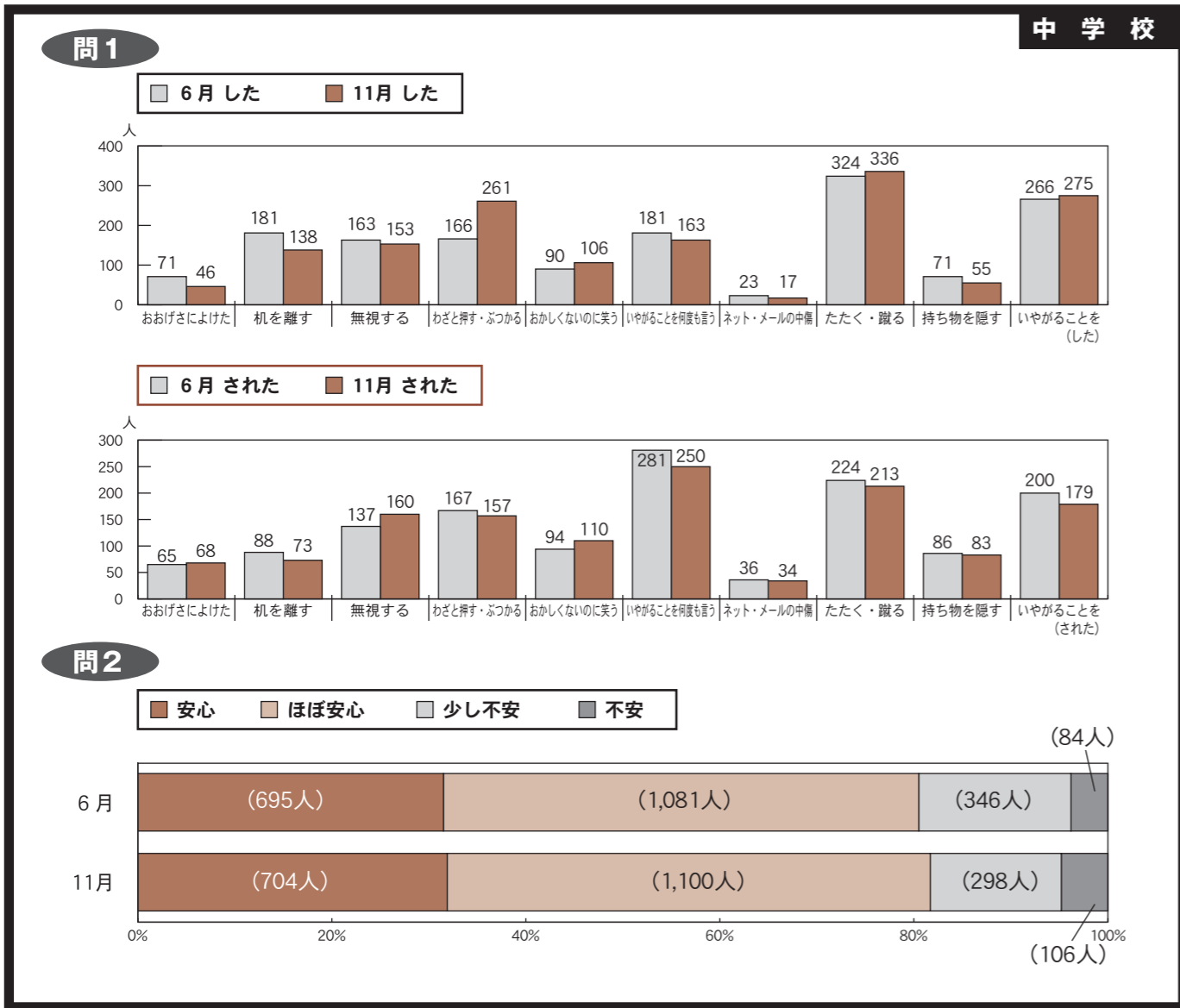
【問い合わせ】▶福祉事務所生活福祉課(福祉総務係)
 ☎ 0220(58)5552
 ▶各総合支所市民課(市民係)

ご存じですか？民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、地域の推薦を受け、厚生労働大臣の委嘱を受けた特別職の地方公務員(非常勤)です。誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、子育てや介護の悩みを抱える人、高齢者や障がいのある人など支援を必要とする人の相談に応じ、必要があれば福祉制度や子育て支援サービスを受けられるように関係機関へつなぐ役割を果たします。

民生委員・児童委員の活動

- 1人暮らしや寝たきりの高齢者、障がいのある人など、支援が必要な人に関する相談
 - 多様化する福祉サービスに関する情報の提供
 - 低所得世帯などの自立を支援するための相談
 - 子どもの健全育成のための地域活動推進など
- ※委員には、活動上知り得た情報は任期中だけでなく、退任後も守秘義務が課せられますので、安心してご相談ください。



問1 「次のようなことを『した』『された』ことはありますか？」

問2 「この学級(学校)は、どのくらいあなたにとって安心して生活できますか？」

アンケートの結果を見ると、前回同様、小・中学校ともに日常的に小さなトラブルは発生しているのが分かります。小学校では、ほとんどの項目で「した」「された」と回答する児童が減少しました。これは、6月の調査時よりもコミュニケーションの力や関わり方が成長してきたものと考えられます。「いじめの起らない人間関係」が少しずつですが、できつつあるようです。中学校でも減少している項目はあるものの、一部の項目では多少増加している項目もあります。

小学校、中学校ともにほとんどが小さなトラブルとして早期に解決しています。しかし、このような小さなトラブルが大きな問題へと発展する可能性もあります。市教育委員会では、今回のアンケート結果をしっかりと受け止め、今後も小さなトラブルを見逃さないように努めていきます。

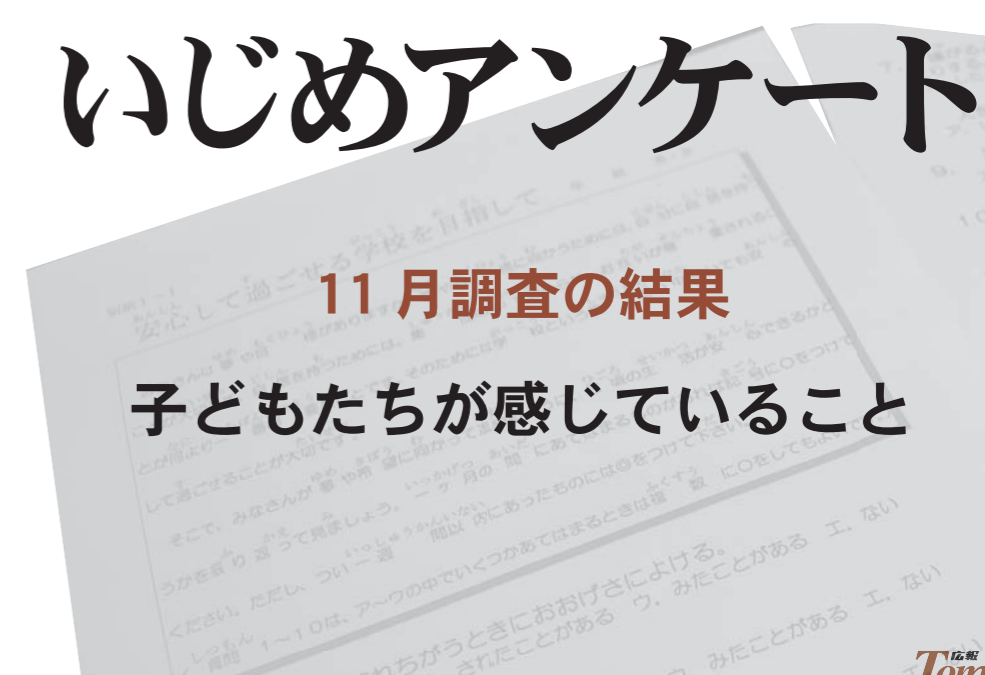
【問い合わせ】市教育委員会 活き生き学校支援室
0220(34)2546

「安心」との回答が増加
中学生は進路に不安感
小・中学校ともに「安心」「ほぼ安心」と回答する児童生徒が、多少ですが前回調査より増加しています。

しかし、中学校では「不安」と回答する生徒が増加しています。具体的にみると、学習や進路に対する不安が増加したものでした。中学3年生にとっては、進路の決定や今後の受験が大きな不安要素となっているのが分かります。

今後とも児童生徒の実態や不安を理解し、心のケアに努めていきます。そして、「いじめは、どこにでも起こり得る」という姿勢で、学校・家庭・地域が三者一体となり健全育成に向けて取り組んでいきます。

市教育委員会では「いじめの起こらない人間関係や」早期発見・早期対応」を基本方針とし、いじめのない安心して過ごせる学校を目指して各校と連携しながら取り組んでいます。児童・生徒たちが、普段の学校生活で「いじめ」に対してどのように感じているか、「広報とめ(平成25年)9月1日号」の特集でアンケート結果をお知らせしました。市教育委員会では児童・生徒の現在の意識を把握するため、昨年6月に引き続き11月に2回目のアンケート調査を実施。6月調査と比較した結果をお知らせします。



安全安心に決意新た 消防団などで出初式



関係者が見守る中、力強く観閲行進する消防団員

市消防団（佐藤芳之団長）と防犯指導隊（須藤健治隊長）、交通安全指導隊（渡邊勇喜隊長）では、平成26年の出初式



市長らから服装点検を受ける交通安全指導隊員

をそれぞれ開催しました。消防団の出初式は、1月12日に市消防防災センターで行われました。消防団員約1200人が支団ごとに隊列を組み、登米祝祭劇場から防災センターまでの300メートルを力強く行進しました。消防ポンプを使った放水訓練や救助訓練なども披露されました。防犯指導隊と交通安全指導隊では、1月11日に中田総合体育館でそれぞれ出初式を開催。新年に当たり市民の安全安心を守る思いを新たにしています。

とよま路駆け抜ける 第28回カッパマラソン

今年で28回目を迎えるカッパハーフマラソン大会が11月24日、登米総合体育館を主会場に開催されました。大会には、30種目に県内外から2178人が参加。登米町と中田町を通る日本陸上競技連盟の公認コースをランナーたちが駆け抜けました。記録更新を目指すランナー

のほか、サイボーグ009やミッキーマウスなどさまざまなコスチューム姿のランナーもいて、沿道の観客から大きな声援を受けていました。参加者は、レース後にお互いのタイムを確認したり、同会場で行われた「とよま産業まつり」を楽しんだりしていました。



30種目に2100人余りのランナーが参加した第28回大会

森林づくり活動評価

米川生産森林組合が最高賞

米川生産森林組合（及川光雄組合長）が、国土緑化推進機構が選ぶ「平成25年度ふれあいの森林づくり」優良団体表彰で、最高賞となる会長賞を受賞しました。

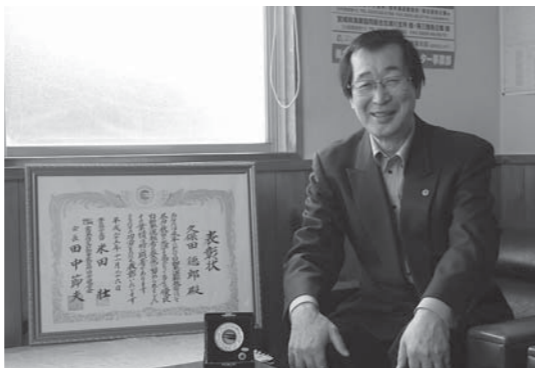
同賞は、緑化の推進に顕著な実績を上げた自治体などを全国植樹祭で表彰しているものです。本年度は全国から会長賞4団体、理事長賞11団体が選ばれました。米川生産森林組合は、山菜やキノコ狩り、「市民参加の新たな森林づくり植樹祭」などさまざまな森林体験イベントを地域と連携して開催しています。今回の受賞は、こうした森林と人とのふれあいを深める活動が評価されました。

教習業務で全国表彰

久保田さん、県内2人目

迫町北方にある（株）北宮城自動車学校（高橋久寿代表取締役）管理者の久保田徳郎さん（中田町大柳）が11月26日、警察庁長官と全日本指定自動車教習所協会連合会連名の教習業務功労表彰を受けました。連名での表彰は県内では過去に1人しかなく、久保田さんが2人目となります。

久保田さんは昭和48年の同校の開校時から教官を務め、30年以上にわたり2万人以上の優良運転者を養成してきました。「受賞は学校全体の教務が評価されたと思っています」と語る久保田さん。「大変光栄で、身が引き締まる思い。責任の重さを感じます」と話していました。



県内で2人目となる表彰を受けた久保田さん。「受賞は職員への励みにもなる」と喜んでいました

第2次総合計画策定へ

審議会委員20人を委嘱

総合計画は、行政運営の指針となる「まちづくり」の最上位計画です。現行の総合計画が平成27年度で終了するため、市では、28年度から10年間の第2次総合計画の策定作業を進めています。1月14日、策定に当たり第2次総合計画の内容を審議する第1回審議会を市役所南

庁舎で開催、委員に委嘱状を交付しました。委員は識見者や各種団体などから選任された20人です。第1回審議会では審議会会長と副会長を互選。会長には宮城大学事業構想学部教授の徳永幸之さん（仙台市）が、副会長には市景観形成会議会長の西條多美子さん（津山町）が選任されました。

35店が自慢の味競う

郷土料理「はっと」を堪能



元気いっぱいの呼び込みの音が会場に響きました

登米市の郷土料理「はっと」が勢ぞろい。今年で10回目を迎える「日本一はっとフェスティバル」が12月1日に開催

され、会場の迫中江中央公園には大勢の人が集まりました。当日は、自慢の「はっと」を提供する35店舗が出店。1杯200円から300円で販売され、訪れた人たちはお目当ての「はっと」に舌鼓を打っていました。

来場者の投票で決まる「はっと大賞」には割烹若鮎（登米市）の「牛筋入りモロヘイヤ塩はっと」、2位はみやぎ東和開発公社（同）の「油麩ときのこのはっと」、3位は鮎信（同）の「海鮮はっと」がそれぞれ選ばれました。



布施孝尚市長から総合計画策定の諮問を受ける審議会の徳永会長（中央）と西條副会長（右）



好天に恵まれ大勢の人でにぎわいました

登米ブランド認証制度をリニューアル

登米ブランド推進協議会（会長＝布施孝尚市長）では、平成19年度から実施している「登米ブランド制度」をリニューアルしました。

協議会では、登米の持ち味である環境保全型農業の取り組みを進めています。さらに全国的な認知が期待できる品目を認証することで、本物の食財を提供する産地としての魅力を高めていきます。



1月8日の定例記者会見で登米ブランド認証のリニューアルを発表する布施市長(右)

新たな登米ブランド制度の概要は次のとおりです。

① 環境保全型農業の取り組みをさらに推進

登米地域は「環境保全米発祥の地」です。この取り組みをエコファーマー、有機JASなどへの取り組み、GAP（農業生産工程管理）の導入、トレーサビリティの確保、出荷基準が設定・遵守されたもの（以上を「登米環境保全型農業栽培・出荷基準」を認証し、園芸品目にも拡大するほか、環境保全型農業の取り組みをさらに進めていきます。

② 「登米の名物」となりうる対象品目を選定

県内での生産量が上位で、全国的な認知が期待でき、県域を越えた流通が可能な「登米の名物」となりうる対象品目を選定し、それぞれに認証基準を設定します。

現時点では米やキャベツ、きゅうりなどの野菜類、仙台牛などの肉類、ハム類などの農産物加工品、木工芸品などがあります。

③ メリット措置、支援措置の実施を検討

現在、登米ブランド認証者へのメリット措置の創設と環境保全型農業を推進するための支援措置の拡充を検討しています。

④ 新たなロゴマークは在仙の千葉さんデザイン

登米ブランド認証の新しいロゴマークは本市迫町新田出身で仙台市在住のデザイナー、千葉英雄さん^{（ひでお）}に作成を依頼しました。



故郷貢献というかたちでロゴマークを無償でデザインした千葉さん(右)には、布施市長が仙台市の千葉さん宅を訪れ感謝状と記念品を贈りました

千葉さんは切り絵を得意とし、県内を中心に活躍。新しいロゴマークは「こだわりの作品」の意味を込めた高級感のある仕上がりになっています。

協議会では認証申請を随時受け付けています。対象品目の中で①に取り組んでいる生産者から認証申請を受け付け、協議会で審査の上、認証します。

※今回新たに制定された「登米ブランド認証制度」の詳細については、市ホームページで紹介しています。

http://www.city.tome.niigata.jp/tomebrand/

【問い合わせ】産業経済部ブランド戦略室
0220(34)2716



千葉さんデザインの登米ブランド認証の新しいロゴマーク
右が農産物用、左が肉類・加工品・木工芸品用

所得の申告相談が始まります

平成26年1月1日現在、市内に住所を置き、次に該当する人が対象となります。

- ① 平成25年中に所得のあった人。また、給与所得者については次に該当する人が対象となります。
- ◎ 勤務先から源泉徴収票を交付されていない人
- ◎ 勤務先で給与の年末調整がされなかった人
- ◎ 給与所得の他に農業や営業などの各種事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があった人
- ② 次のいずれかに該当する人は、申告書附表を提出すること、申告したことになります。

- ◎ 収入がまったく無かった人（他市町村にいたる家族の扶養になっていないなど）
- ◎ 収入が障害年金・遺族年金・失業給付などの非課税所得のみの人
- ※申告書附表は「所得の申告相談について(ご案内)」に添付しています。必要な項目を記入し、各申告会場または各総合支所市民課に3月17日(月)まで提出してください。



また、税務署に申告をする人(青色申告者、会計事務所依頼する人を含む)や、国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告する人は、市役所での申告は必要ありません。

● 日曜日の申告相談

申告期間中、各申告会場で日曜日(1日のみ)の申告相談を実施します。受付時間は、各会場とも平日と同じ午前8時45分から午前11時、午後は午後1時15分から午後3時30分までとなります。また、日曜日の申告相談の日程は申告会場ごとに異なりますので、「所得の申告相談について(ご案内)」にある日程表で確認してください。

【問い合わせ】総務部税務課(市民税係)
0220(22)2163

■ 申告相談時に必要な物

申告に必要な物	○ 税務署から確定申告書が送付されている場合は、その用紙
	○ 申告者名義の金融機関口座番号と口座届出印
	○ 事業所得者(営業・農業など)は、関係帳簿・経費の領収書など
	○ 給与所得者と公的年金受給者は、源泉徴収票(原本)
	○ 医療費控除を受ける人は、支払った医療費の領収書、保険などで補てんされた金額の明細書(事前に計算をしておいてください)
	○ 社会保険料控除(国保税、国民年金など)を受けるときは、領収証書、証明書(国民年金の場合は、日本年金機構からの控除証明書が必要です)
	○ 障害者認定されている人で障害者控除を受けるときは、障害者手帳や療育手帳
	○ 要介護認定されている人で障害者控除を受けるときは「障害者控除対象者認定書」
	○ 生命保険料控除、地震保険料控除を受けるときは、支払保険料の証明書
	○ 住宅借入金等特別控除(2年目以降)を受けるときは、住宅借入金の年末残高等証明書、住宅借入金等特別控除申告書・源泉徴収票(給与所得の人)
○ その他、収入と経費が分かる書類	
農業申告に必要な物	○ 農協との取引明細書(売り上げと経費が分かる書類)
	○ 収支を記載した関係帳簿、領収書など
	○ 各種農業関係補助金などの証明書
	○ 農協以外に販売しているときは、売り上げが分かる書類
	○ 自家消費の農産物(米、野菜)の数量、金額
○ 農作業を受託しているときは、収入が分かる書類	
○ 肉用牛を販売したときは、出荷実績一覧書・売却証明書と経費が分かる書類	

※申告待ち時間の短縮のため事業所得や不動産所得などの各種経費、医療費などは事前に計算し領収書などを持参してください。

税務署から確定申告のお知らせ

- 所得税の確定申告書は自分で作成してお早めに平成25年分の所得税の確定申告と納税の期限は、平成26年3月17日(月)です。
- 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で所得税の申告書を作成し、作成したデータをe-Tax(イー・タックス)を利用して送信できます。
- e-Taxを利用すると次のようなメリットがあります。
- ① 自宅からネットで申告 国税庁ホームページで申告書を作成し、自宅から提出(送信)できます
- ② 添付書類の提出省略(提出省略した書類の保存が必要です)
- ③ 還付がスピーディー(3週間程度に短縮します)
- ④ 所得税の確定申告期間中は24時間いつでも利用可能 詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください
- ※佐沼税務署での相談時間は午前9時～午後5時です

未来の登米市病院勤務医師・看護師を育成



市では、将来医師や看護師として、登米市立病院などに勤務する意欲のある人に「登米市医学生奨学金等制度」を活用し、修学などに必要な資金を貸し付けします。

額免除となります。

市医学生奨学金 修学一時金

●市医学生奨学金

【貸付対象者】将来医師として市立病院などに勤務しようとする大学生

【募集人員・貸付金額】

▼大学1年～3年生(2人程度、月額20万円以内)
▼大学4年～6年生(1人程度、月額30万円以内)

【貸付期間】貸付決定の月から大学卒業または大学院課程修了の月まで。ただし、大学生奨学金は6年、大学院生奨学金は4年を限度とし、奨学



金の最長貸付期間は10年。
【保証人】2人(1人は家族で可、もう1人は別世帯で独立生計を営む人)
【返還の免除】貸付総額を240万円で割った数に相当する年数(1年未満のときは1年)と貸し付けを受けた期間に相当する年数を比較し、多い方の年数(必要勤務年数)を市立病院などで勤務した場合、全額償還免除となります。

●修学一時金

【貸付対象者】医学生奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人員・貸付金額】2人程度、760万円以内

【返還方法】無利子貸付(償還免除の制度はなし)とし、医学生奨学金貸付の最後の月から10年以内に償還

【申請書類】修学一時金貸付申請書

市看護師奨学金 修学一時金

●市看護師奨学金

【貸付対象者】将来看護師として市立病院(診療所や老人保健施設を含む)に勤務しようとする、看護師養成施設に在学する学生

【募集人員・貸付金額】7人程度、月額5万円以内

【貸付期間】貸付決定の月から、看護師養成施設を卒業する月まで(看護師養成施設の修学年数を限度)

【保証人】2人(1人は家族で可、もう1人は別世帯で独立生計を営む人)

【返還の免除】看護師養成施設を卒業後2年以内に国家資格を取得し、直ちに市立病院(診療所や老人保健施設を含む)に採用された後、採用された日の翌月から起算して奨学金の貸し付けを受けた期間に相当する年数を看護師として業務に従事した場合は、全

●修学一時金
【貸付対象者】看護師奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人員・貸付金額】7人程度、20万円以内

【返還方法】無利子貸付(償還免除の制度はなし)とし、看護師奨学金貸付の最後の月から10年以内に償還

【申請書類】修学一時金貸付申請書

申し込み方法 受付期間など

【一括償還】退学などで貸付目的を達成する見込みがなくなったときは、貸し付けを停止し、一括償還していただく場合があります。

【申し込み方法】次の書類を郵送または持参してください。

①貸付申請書 ②在学証明書(4月入学予定者は、合格通知書または入学通知書の写し。入学後在学証明書を提出)

③戸籍抄本 ④在学する大学、大学院の学長または学部長、看護師養成施設の長などの推薦調書(4月入学予定者は不要) ⑤その他、市長が必要と認める書類(医学生奨学金等貸付応募理由書、履歴書、保証人の印鑑証明書など)
※様式は医療局のホームページからダウンロードできます。
【申込受付期間】3月3日(月)～4月10日(木)
※当日消印有効
【審査方法】書類審査と面接審査(4月下旬を予定しています)
※日時や詳細は別途ご連絡します。

【申し込み・問い合わせ】
医療局経営管理部企画総務課(総務係) 〒987-0511 宮城県登米市迫町 佐沼字下田中25番地
☎0220(21)6888

登米市奨学生を募集

教育委員会

「学びたい」「意欲をもつ」学生を応援

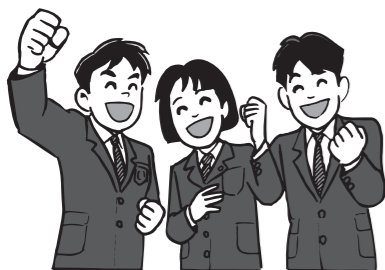
市では、一層の向学心向上を奨励し、就学環境を整備することなどを目的に、平成26年4月以降に進学・進級する希望者に対し、奨学金を貸し付けします。

市育英資金 浅野兄妹奨学資金

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程および専門課程に限る)、短期大学、大学(大学院を除く)

【貸付期間】正規の修業期間内

【連帯保証人】2人(1人は家族で可、もう1人は別生計で独立生計者)



貸付期間および貸付月額

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校	4万円以内	5万円以内
短期大学	4万円以内	5万円以内
大学	4万円以内	5万円以内

【貸付方法】年2回以内、奨学生名義の口座に振り込みます。
【返還方法】無利子、据え置き6カ月、10年以内均等返還年賦、半年賦、月賦の中から選択、奨学生名義の口座から引き落とし
【応募資格】次の全ての条件

が当てはまること
▼人物 市内に在住し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人。
▼学力 最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内に入っていること(スポーツ、芸術などの卓越者、または特に向学心旺盛で学校長が推薦する場合はこれも考慮する)。
▼家計 経済的理由により修学が困難な人。

上杉奨学金

【校種】大学

【貸付年額】50万円以内

【貸付期間】▼医学部、獣医学部など 6年以内 ▼それ以外 4年以内

【連帯保証人】1人

【貸付方法】年1回、奨学生名義の口座に振り込みます。

【返還方法】無利子、据え置き3年以内、10年以内均等返還年賦、半年賦、月賦の中から

共通事項

ら選択、奨学生名義の口座から引き落とし
【応募資格】市内に在住し学資の支弁が著しく困難な人

【募集人数】各奨学金とも予算の範囲内

【募集期間】2月3日(月)～3月10日(月)

※受け付けは、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

【奨学資金の貸与および返還】
▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金、上杉奨学金の重複応募はできません。
▼日本学生支援機構など、他の機関が運営する奨学資金を借りている、または借りることが決定している(見込みを含む)人には貸与できません。

▼卒業、進学先、就職先を条件とした返還免除制度はありません。
▼不登校、または奨学生として

て適当でないと認められたときは、奨学金は途中で廃止し返還していただきます。
【採用方法】奨学生選考委員会審査し、市教育委員会で決定します(平成26年4月開催予定)。
【応募書類】①奨学生願書(様式第1号) ②学校長推薦書(様式第2号) ③健康診断書(任意様式) ④学校発行のものでも可
④住民票謄本(世帯全員のもの) ⑤平成25年度納税証明書(連帯保証人分) ⑥平成25年度の世帯全員の収入が分かる書類※確定申告書または住民税申告書の写し(事業収入などがある場合は収支内訳書の写し、給与収入のみの場合は源泉徴収票の写しでも可)
※①と②は市ホームページからダウンロードできます。
【申し込み・問い合わせ】
教育委員会教育総務課
☎0220(34)2670
または教育委員会各教育事務所

中田

婦人防火クラブ大会を開催



▲ペットボトル入りのバケツを使ったのリレー訓練

地域の防災行動力高める

中田支部婦人防火クラブ主催の婦人防火クラブ大会が12月8日、中田総合体育館で開催されました。大会は、災害訓練・災害予防の啓発を目的に、毎年この時期に開催しています。訓練にはクラブ員568人が参加。登米消防北・東出張所員の指導の下、トレーニング人形を使った心臓マッサージなどの心肺蘇生や、ペットボトルを入れたバケツリレーなど、非常時の訓練を行いました。訓練後の防災クイズには、全国消防イメージキャラクター「消太くん」も参加し、会場は大いに盛り上がりました。

迫

森地区であるけあるけ大会



▲徐々に明るくなってくる景色を楽しみながら歩く参加者

元旦恒例、今年で39回目

健康で明るい地域づくりを目指し、今年で39回目を迎える「森地区元旦あるけあるけ大会」が1月1日早朝に開催され、子どもからお年寄りまで130人が参加しました。コースは、森幼稚園預かり保育棟を発着点とする約5キロで、まだ暗い午前6時過ぎに出発しました。休憩地点の上行寺境内では、雲の間から初日を拝むことができ、それぞれ新年の抱負や願い事をお祈りしました。ゴール後は、お楽しみ抽選会や通算10回目と30回目の参加者に表彰状が贈呈されました。

正月遊びに笑顔いっぱい

豊里子育て支援センターで1月9日、「たんぼぼ広場」が行われ、未就学児童とお母さんやおばあちゃんに参加し、みんなでお正月遊びをしました。コマ回しでは、コマを折り紙で作り、かわいらしい手で上手にクルクルと回していました。また、お友達と回し合いをして一緒に楽しむ様子も見られました。かるた取りでは、先生と同じカードを見つけて「やったー」と喜んだり、好きなカードを取ったりしていました。雪のちらい日でしたが、たくさんのお友達が集まり、今年も元気いっぱい、にぎやかに一年が始まりました。

たんぼぼ広場でお正月遊び

豊里



▲仲良くみんなでかるた取り。先生と同じカードは見つかったかな

気持ち新たに新年を祝う

新しい年の初めを祝う新春懇談会が1月10日、観光物産センター「遠山之里」を会場に開催。町内から約90人が集まり、新年の抱負を語り合いました。懇談会に先立ち行われた新春講演では、登米町(上館)在住で市文化財保護委員を務め、郷土研究者としても活躍している後藤悦雄さんが「伊達宗直公と北上川について」流路の変遷」と題して講演しました。登米町と登米伊達家の関わりや400年前の北上川の水運状況、築堤工事などの話に、参加者は関心しながら聞き入っていました。

遠山之里で新春祝う懇談会

登米



▲登米伊達家や北上川について講演する後藤氏

米山

冬休み子どもフェスティバル



▲グループごとにニュースポーツで得点を競い合いました

遊びを通じ、3小が交流

冬休み子どもフェスティバルが12月21日、中津山公民館を会場に開催。町内の3小学校の児童61人が参加しました。当日は、ミニボーリングやフライングディスクなどのニュースポーツをはじめ、ダンスや工作教室を実施。児童たちは、他校との交流に初めはぎこちない様子でしたが、遊びを通じてすぐに仲間をつくっていました。工作教室では、ツリーを型どった紙を切り抜きサンタさんへの願い事を書き入れるなど、冬休み最初の行事を楽しく過ごしていました。最後は、児童たちへ一足早いクリスマスプレゼントが手渡されました。

東和

米川小で放課後子ども教室



▲酒井さんの指導を受けながら、楽しく作品づくりに取り組みました

ペーパークラフトに挑戦

12月16日、米川小学校の放課後子ども教室で工作教室が開催され、1年生から5年生までの児童21人が参加しました。子どもたちは、東和町(米谷)在住で豆人形づくりで知られる愛遊夢工房の酒井和男さんの指導を受けながら、ペーパークラフトのツリーや牛乳パックを使った竹とんぼづくりに挑戦しました。普段は、スクールバスの発車時刻や保護者のお迎えまでの時間に宿題をしたり校庭で遊んだりして過ごしている児童たち。この日は学年を超えて教え合いながら、夢中になって作品づくりに取り組んでいました。

御神火に願う

「一年間守ってくれてありがとう」という感謝の思いを込め、お守りなどを御神火の炎の中に入れます

どんと祭と花火大会が同日に行われる「石越冬のまつり」が1月14日、石越総合運動公園で開催されました。「どんと祭」は宮城県を中心に呼ばれる祭りの呼称で、正月飾りやお守りなどを焚き上げた御神火にあたり一年の無病息災、家内安全、豊作などを祈願します。26回目を迎える花火大会では、願いを込めて打ち上げられた花火に、訪れた人は今年の幸福を願いお祈りしていました。(21、23ページ)

石越

町内の環境パトロール実施



▲不法投棄の現場を確認する公衆衛生組合役員の皆さん

ごみ不法投棄は許さない

12月18日、石越公衆衛生組合役員による環境パトロールが実施され、町内の集積所や不法投棄現場などを巡回しました。町内には約70カ所のごみ集積所があります。実施2年目の今年は、ごみの出し方や集積所が修理されているなど改善が見られました。これまで不法投棄が常態化している場所も改善を確認。昨年のパトロール後に設置した防犯カメラの効果が見られました。参加者はパトロールの最後に、一人一人がルールとマナーを守り、きれいなまちづくりに向けての取り組みを続けることを確認しました。

親子で一緒に友達づくり

北本郷地区の子育てサークル「ママサークル」が12月15日、北本郷公民館でクリスマス会を開催しました。サークルは、地区にアパートなどが増える中、平成20年に行政区長、保健活動推進員が中心となり、親子の交流や子育て支援を目的に設立。毎月、いも煮会やお茶会などを開催しています。クリスマス会では保護者らがクイズやマジックなどを披露。サンタさんも登場し、子どもたちは大喜びでした。転勤で引っ越してきたという参加者は「親子ともに友達ができ、毎月楽しみにしています」と話していました。

ママサークルクリスマス会

南方



▲この日のためにママ、パパが準備した出し物にみんな大喜び

津山

仮設住宅で花いっぱい運動



▲色合いを考えながら花を植える参加者

植栽で地域の絆を強める

11月28日、「すばらしいつやまを創る協議会」が呼び掛け、津山町内の仮設住宅(3自治区)で「花いっぱい運動」が実施されました。「すばらしいみやぎを創る震災復興支援事業」の一環、仮設住宅地にプランターを設置することで、被災した人々の心を元気づけるとともに、住居者相互の連携を深めることを目的に震災後、毎年実施しています。花を植える作業を通して、仮設住宅の住民と地区の住民が互いに協力し合うことで、同じ地域に住む住民としての絆を強めることができました。

御神火と夜空の花火に願う



▲冬空に花咲くあじさい花火。たくさんの人たちの願いが込められています



五十瀬神社からいただいた種火による点火の儀。どんと祭が始まります



▲地元の五十瀬神社で御祓いや玉串奉納など神事を行い、祭事の成功を祈願



▲焚上祭の種火を運ぶ御神火行列。種火を持つのは実行委員長の猪股研さん



▲焚き上がる炎に見入る



ゆっくりと祈りを捧げる。御神火の温かさを感じながら今年1年の幸福を祈願していました

**花火に震災復興を祈願
住み良いまちを目指す**

石越冬のまつり
奉賛会 会長
工藤 貞夫さん

石越冬のどんと祭は商工会青年部が始めたのがきっかけです。その後、平成元年に町おこしの思いを込め、町で取り組むことになりました。どこでもやっていけないものとして冬の花火を打ち上げるようになり、今年で26回目です。今年の花火には東日本大震災からの復興を祈願しました。奉賛会では、これからも住み良いまちを目指して頑張っていきます。

五十瀬神社
天和3年(1683年)、町内に分散していた神明(天照大神)・建部大神(日本武尊)・白鬚大明神(猿田彦命)の三社を合祀。天照大神を祀っていることから五十瀬神社、またはお伊勢堂とも呼ばれ、伊勢参りとして栄えました。神社周辺は坂上田村麻呂の奥州征伐のとき館として使用され、高森古館とも呼ばれる。本丸跡(神社境内)から北方(参道中段)には二の丸跡が広がり、自然の地の利を生かした守りに有利な場所でした。



どんと祭に訪れる人の列は途切れることなく続きました



来場者を安全に誘導します



警備本部では、まつり警備をチェック。確認を怠りません



縁起福引きも実施



▲大会本部では甘酒が無料で振る舞われました。「温かくておいしい」と寒空のなか訪れた来場者の皆さんは冷えた体を温めていました

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。

総務部市長公室
広報広聴係

〒987-0511 登米市町佐沼字中江2丁目6-1
☎0220(22)2090 FAX:0220(22)9164
Eメール:koho@city.tome.niyagi.jp

ぼくとわたしの夢 Dream



伊藤 凪さん(石森小・5年)
(中田町桑代・正人さん方)

病気になった人を安心させる
優しい看護師になりたい

憧れの人は「お母さん(瑠美さん)」という風さん。将来の夢は「看護師になること」です。小さい頃、ノロウイルスに感染して数日間苦ししい思いをしました。その時、優しく看病してくれたのがお母さんでした。それから「自分も病気で苦しんでいる人を安心させたり、優しく看病したりできる人になりたい」と、看護師になる夢を持つようになりました。病院に行った時も、看護師が患者さんの背中を優しくさすってあげている姿を見て「看護師はすごい」と思いを強くしました。看護師になるため、苦手な算数を克服しようと頑張っている風さん。夢に向かって一歩一歩前進していきます。

まちの若い衆 Young man



嵐澤 広樹さん(22歳)
(東和町錦織6・しし座)

効率的な部品製造の
ノウハウを身に付けたい

★身長と血液型 168センチでO型です。
★現在は 浅井鉄工株式会社に入社して3年目になります。作業員としてトヨタのハイブリット車「アクア」の部品製造をしています。担当はフロントバンパーの裏側のパーツで、プレス加工された素材にナットを溶接し、完成品として出荷しています。
★自分の性格 負けず嫌いです。川や沼などではブラックバス、海ではアイナメなどのロックフィッシュを釣りに行っています。
★趣味は 釣りです。海釣りに出かけた時は、釣った魚を2、3匹持ち帰って自分でさばいています。
★理想の女性像 行動力があり、優しいだけじゃなく、厳しくしっかりした一面がある人。
★今やってみたいこと 愛知県から出向で技術指導に来ている人がもうすぐ戻ってしまうため、しっかりとノウハウを学び、トラブルの対処法やスムーズなライン製造の技術を身に付けたいです。私生活では、ブラックバスの世界記録があがっている琵琶湖で釣りをしてみたいですね。

岩淵 透真くん(2歳)
平成23年10月17日生まれ
迫町・三方島
昌文さんの長男



お料理が大好きな透真くんは「はっとつみ」ができる料理上手。最近はおばあちゃんと一緒にアンパンマンの「サンサンたいそう」をするのが日課です。

加藤 司くん(2歳)
平成23年2月6日生まれ
豊里町・横町
純さんの次男



仮面ライダー鎧武が好きでお兄ちゃんの響くんのごっこ遊びをしています。そんな司くんはとても働き者。率先して食器の片づけや戸締りしてくれます。

わが家のアイドル Kid's

千葉 飛鳥ちゃん(3歳)
平成22年7月10日生まれ
石越町・第三
寛さんの長女



プリキュアのキュアハートが大好きな飛鳥ちゃん。面倒見がよく、妹の沙羅ちゃんのお母さんみたい。洗濯物をたたむお手伝いもするしっかり者です。

高橋 礼斗くん(3歳)
平成22年10月29日生まれ
登米町・駅前
正孝さんの次男



イチゴなど果物が好きな礼斗くんは、ブロックやパズルが得意。すぐに形を覚えて組み立てられます。ヒーローが大好きで変身ポーズを見せてくれました。

文芸

【短歌】

作品募集！
●3月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、2月10日までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。●応募者多数の場合選考して掲載します。

応募総数20作品

- 元且に古き友より電話あり
 - ペンも持てぬも元気で居ると
 - 愛犬も部屋にいる日が多くなり
 - 窓に見ゆるは降り積もる雪
 - 初日の出孫やひ孫と手を合わせ
 - 世界平和と家族安泰
 - 手作りの孫の御せちの色どりに
 - 持てなされつつ成長嬉し
 - 米寿まで元気でいようと願いつつ
 - 三年連記の日記書き初む
 - お正月食事にぎわう盛り附けに
 - 一品添えし観音寺セリ
 - 正月の箱根駅伝大好きと
 - 重あつ背負うランナーに感銘
 - 赤とんぼ見ずに冬来る夕焼けの
 - 雲に祈りぬ帰りに来よとんぼ
 - 鈴なりに雀の群れのあざやかさ
 - しだれ桜の枝の先まで
 - 穏やかな新年迎え家族みな
 - 今年の抱負笑顔で語らむ
- 二ノ神 武志(迫)
 - 桜井 邦子(迫)
 - 吉田 まさよ(迫)
 - 熊谷 タへ子(中田)
 - 小野寺 典子(中田)
 - 佐々木 恒子(中田)
 - 及川 ツギ子(中田)
 - 折居 由紀子(米山)
 - 水野 トヨコ(米山)
 - 石崎 よしの(米山)

お知らせ 暮らしの情報

Tome City Information

- ▶ **追総合支所**
追町佐沼字中江二丁目6番地1
☎ 0220-22-2111
- ▶ **登米総合支所**
登米町寺池目子待井 381 番地1
☎ 0220-52-5051
- ▶ **東和総合支所**
東和町米川字六反 55 番地1
☎ 0220-53-4111
- ▶ **中田総合支所**
中田町上沼字西桜場 18 番地
☎ 0220-34-2311
- ▶ **豊里総合支所**
豊里町小口前 80 番地
☎ 0225-76-4111
- ▶ **米山総合支所**
米山町西野字の場 181 番地
☎ 0220-55-2111
- ▶ **石越総合支所**
石越町南郷字愛宕 81 番地
☎ 0228-34-2111
- ▶ **南方総合支所**
南方町新高石浦 130 番地
☎ 0220-58-2111
- ▶ **津山総合支所**
津山町柳津字本町 218 番地
☎ 0225-68-3111

市営住宅・定住促進住宅 入居者を募集

①市営住宅

- ▼ 中田大柳住宅 9号(中田町上沼字大柳119番地5)
募集戸数/1戸(3DK)
家賃月額/1万2700円
1万8900円
- ▼ 米山今泉住宅 2棟24号(米山町字桜岡今泉39番地2)
募集戸数/1戸(2DK)
家賃月額/2万4000円
3万4000円
- ▼ 石越南芦倉住宅 9号(石越町南郷字芦倉38番地)
募集戸数/1戸(3K)
家賃月額/1万1400円
1万7千円

【入居資格】①入居収入基準が15万8千円以下であること(小学校就学前の子は、障がい者、60歳以上は21万4千円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額です②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上も可)、身体障がい者(1級〜4級)、精神・知的障がい者は単身入居することが出来ます。詳細についてはお問い合わせください③入居者全員に市税の滞納がないこと④現在、市営住宅に入居している人は申し込みできません⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと



②定住促進住宅

- ▼ 迫定住促進住宅 2号棟 203号
募集戸数/1戸(2DK)
家賃月額/2万4500円
- 【入居資格】①市内に定住を希望し、住宅を必要としていること②市税を滞納していないこと③暴力団員でないこと④年収(賞与および利子所得などで継続的な収入を含む)の12分の1の額が、家賃の3倍以上であること
- 【駐車場】1台のみ、別途2000円

共通事項

- 【申し込み先】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)
- 【申込期限】2月14日(金)※期限厳守
- 【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅管理係)
☎ 0220(34)2316
- ※郵送による申し込みは受け付けられません



9月11日の3歳児健診(3歳6〜7カ月児)でむし歯がなかった子は、市内3地区で13人中7人でした。

※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。



国の教育ローンのご案内

- 申し込みをお願いします。
- 【使用料金】▼寮使用料 15400円(月額)▼寮管理費負担金(光熱水費) 7千円(月額)※食費などは別途負担となります。
- 【問い合わせ先】▼教育委員会教育総務課
☎ 0220(34)2670
- ▼市立仙台学寮
☎ 022(233)3609

で、平成25年11月11日現在
【返済期間】15年以内(交通遺児家庭、母子家庭または世帯年収(所得)200万円(122万円)以内の人は18年以内)※「災害特別措置」の場合18年以内

【返済方法】毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

【保証】(公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

【問い合わせ】▼教育ローンセンター
☎ 0570(008)656

▼日本政策金融公庫石巻支店
☎ 0225(94)1201

「上級救命講習」受講者を募集します

もしもの時に「正しい応急手当」ができるよう、上級救命講習会を開催します。一人でも申し込みできますので、気軽に受講してみませんか。

【日時】2月23日(日)午前8時



宮城県(産業別)最低賃金が改定されました

地域別最低賃金	時間額	効力発生日
宮城県最低賃金	696円	平成25年10月31日
鉄鋼業	798円	平成25年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	757円	平成25年12月19日
自動車小売業	763円	平成25年12月15日

【問い合わせ】宮城労働局労働基準部賃金室 ☎ 022(299)8841
または各労働基準監督署

- 【講習内容】普通救命講習(心肺蘇生法、AED使用方法、止血法)に加え、気道異物の除去法、外傷の処置法、傷病者管理法、搬送法など
- 【場所】市消防防災センター
- 【受講料】無料
- 【募集人員】30人程度
- 【申し込み方法】2月17日(月)まで、消防署(救急係)にお申し込みください。
- 【その他】昼食は、各自ご用意ください。
- 【問い合わせ】消防署(救急係)
☎ 02220(22)2119

祝祭劇場イベント情報

- 渡辺まゆみ 吉野恵美子 パンフラー - ガラス絵の2人展
日時/2月1日(土)〜2日(金)
10:00〜17:00
(28日は正午まで)
会場/レストラン「蓮房」
入場料/無料
- 映画「じんじん」上映会
日時/2月15日(土)
① 14:00 ② 18:30
会場/大ホール
入場料/大人1,000円(前売り)
小中高生800円(当日のみ)
- ガラコンサート オペラ
日時/2月23日(日)
開演14:00
会場/大ホール
入場料/2,000円

※毎週月曜日は休館日です。月曜日が祝日の場合はその翌日が休館日になります。
※イベントは主催者の都合により変更や中止になる場合があります。
【問い合わせ】登米祝祭劇場
☎ 0220(22)0111

新刊紹介

登米図書館 ☎0220 (52) 5330

大人向け



はなとゆめ
冲方丁 / 著

平安時代に「枕草子」を執筆した清少納言。その生涯を描きます。

楽天イーグルス 優勝への3251日

山村宏樹 / 著

昨年、初優勝を果たした東北楽天ゴールデンイーグルス。球団創設からの歴史を振り返ります。



犬から聞いた素敵な話
山口花 / 著

飼い主と愛犬との絆が、いねいに描かれ、心温まるエピソード満載です。



子ども向け

ハブラシくん
岡田よしたか / 著

さとし君が歯磨きしてくれないので、家出したハブラシ君のお話です。



アレクサンダー大王の馬
メアリー・ポー・オズボーン / 著

マジックツリーハウス最新刊。ジャックとアニーは古代ギリシャの旅に出ます。

あやとり
シンディオキオ / 著

あやとりは、世界中で親しまれています。気軽に楽しんでみましょう。



多重債務 無料法律相談
債務の返済などについて、弁護士、司法書士と協力し月2回無料相談日を設けて相談に応じます。秘密は厳守されますので、気軽に相談ください。事前に電話での予約が必要です。

【日時】 2月14日(金)、2月28日(金)午後1時15分～午後4時15分
【場所】 迫にぎわいセンター

【担当】 14日 柳瀧勝一(司法書士)、28日 開発健次(弁護士)
※事前に電話で予約してください。

【相談専用電話】 ☎0220(34)2308
【相談料】 無料
【問い合わせ】 産業経済部商工観光課(商工業振興係) ☎0220(34)2734

【担当】 14日 柳瀧勝一(司法書士)、28日 開発健次(弁護士)
※事前に電話で予約してください。

【相談専用電話】 ☎0220(34)2308
【相談料】 無料
【問い合わせ】 産業経済部商工観光課(商工業振興係) ☎0220(34)2734

【問い合わせ】 企画部企画政策課(企画政策係) ☎0220(22)2147
※広告の詳細については、左記にお問い合わせください。

【問い合わせ】 県立迫支援学校 ☎0220(22)9484
FAX 0220(22)7628

【問い合わせ】 総務部収納対策課(納税係) ☎0220(22)2169

【問い合わせ】 市民生活部国民年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166
古川年金事務所国民年金課 ☎0229(23)1203

【問い合わせ】 総務部収納対策課 ☎0220(22)2169

【問い合わせ】 県立迫支援学校 ☎0220(22)9484
FAX 0220(22)7628

【問い合わせ】 総務部収納対策課(納税係) ☎0220(22)2169

【問い合わせ】 市民生活部国民年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166
古川年金事務所国民年金課 ☎0229(23)1203

【問い合わせ】 総務部収納対策課 ☎0220(22)2169

【問い合わせ】 県立迫支援学校 ☎0220(22)9484
FAX 0220(22)7628

【口座振替の種類】 ①2年前納(4月～翌々年3月分) ※平成26年4月新設 ②1年前納(4月～翌年3月分) ③半年前納(上期 4月～9月分、下期 10月～翌年3月分) ④毎月納付・早割(毎月の保険料を当月末引落し) ⑤毎月納付・通常(毎月の保険料を翌月末引落し)

【口座振替の割引】 ①～④の口座振替の前納には保険料の割引があります。①は2年間で1万4360円、②は年間3780円、③は半年で1030円、④は毎月50円の割引があります。

【口座振替の申込期限】 ▼2年、1年、半年(上期)、前納 ② 2月末まで ▼半年(下期)、前納 ③ 8月末まで ▼毎月納付 ④ 随時

【問い合わせ】 市民生活部国民年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166
古川年金事務所国民年金課 ☎0229(23)1203

ねんきんだより

口座振替で 便利・安心・確実

国民年金保険料の納め忘れはありませんか? 保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が減額されたり、受けられなくなったりします。口座振替は、全国の銀行、ゆうちょ銀行、農協、漁協、信用金庫、信用組合、労働金庫で利用できます。

口座振替を希望する人は、口座振替申出書に必要事項を記入し、口座振替を希望する金融機関の窓口へ提出するか、年金事務所または各総合支所市民課へ提出してください。

【問い合わせ】 市民生活部国民年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166
古川年金事務所国民年金課 ☎0229(23)1203

【問い合わせ】 総務部収納対策課 ☎0220(22)2169

子ども夜間安心コール

●電話番号 #8000 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から) ☎022(212)9390 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから) ●相談時間 毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号で24時間対応しています。 ☎0229(24)2267 ●2月の休日急患当番医・歯科休日当番医は「広報とめ」1月21日号に掲載しています。

障がい者の 「しごと相談」

【相談日時】 2月25日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～
【場所】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所(登米保健所)

【申し込み・問い合わせ】 ▶障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎0220(21)1011 ▶福祉事務所生活福祉課(障害福祉係) ☎0220(58)5552 ※職業のあっせんではありませんのでご注意ください。

【問い合わせ】 総務部収納対策課 ☎0220(22)2169

【問い合わせ】 県立迫支援学校 ☎0220(22)9484
FAX 0220(22)7628

【問い合わせ】 市民生活部国民年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166
古川年金事務所国民年金課 ☎0229(23)1203

【問い合わせ】 総務部収納対策課 ☎0220(22)2169

【問い合わせ】 市民生活部国民年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166
古川年金事務所国民年金課 ☎0229(23)1203

【問い合わせ】 総務部収納対策課 ☎0220(22)2169

「お金」の悩みごと、親身に解決します。 何回でも相談無料・着手金0円・出張相談可

毎年500件以上の依頼実績があり95%の方に満足いただいております。法務大臣認定司法書士が「過払い金」返還請求を代行致します。

過払い請求をお考えの方へ
●過払い返還請求ではブラックリストに載りません。
●時効は完済から10年。お急ぎ下さい。
●その相続放棄待った!「過払い金」も相続可能。

お支払が難しい方へ
●ご依頼後、速やかに取り立てがストップ!
●報酬は返済ストップ後分割払いも承ります!
●家族に知られず手続きが可能です!

司法書士法人 **アーサー&パートナーズ** TEL.0120-48-3160
法務大臣認定 代表司法書士 久保 巖
〒983-0852 仙台市宮城野区権田2-2-11/ハスコビル805 (JR仙台駅東口より徒歩3分) 夜間5アーサー

確かな技術で まかせて安心 電気工事・オール電化工事・電気通信工事 太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

東日本大震災被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます 広告

まごころ込めてお手伝いいたします

(株)国分や葬祭店

経済産業大臣認可 全葬連 宮城県葬祭業協同組合加盟店
http://www.zensoren.or.jp/ http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体・COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

[本社] ☎42-2105 ◆米谷店ショールーム ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業

■アクアショップKUMANEN ■BFCクマネン
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家 ざらり

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畷田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

2月の納税

国民健康保険税……………第9期
介護保険料……………第9期
後期高齢者医療保険料…第8期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/2月28日(金)

登米市の人口・世帯数

(平成25年12月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,511	10,400	11,108	21,508
登米	1,819	2,459	2,713	5,172
東和	2,468	3,471	3,624	7,095
中田	4,875	7,793	8,250	16,043
豊里	2,094	3,369	3,513	6,882
米山	2,863	4,834	5,027	9,861
石越	1,618	2,616	2,707	5,323
南方	2,598	4,303	4,618	8,921
津山	1,230	1,754	1,915	3,669
合計	27,076	40,999	43,475	84,474

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳制度の対象になったため、上記人口・世帯数に含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成25年12月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H25	H24	増減数
人身事故発生件数	331件	325件	6件
死者数	5人	3人	2人
負傷者数	429人	397人	32人
物損事故発生件数	1,892件	1,942件	▲50件

※平成25年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

○市内で5件の交通死亡事故が発生しており、5人が尊い命を落としています。
①夕暮れ時や夜間に出歩くときは反射材や明るい服を身につけましょう。
②道路を横断するときは「横断歩道」を渡りましょう。
③高齢ドライバーは前方をよく見て運転に集中しましょう。

子どもたちと一緒に長沼を散策しませんか

【日時】 2月23日(日)午前7時～
【場所】 湖沼長沼(長沼ダム)1周
【距離】 約30km(体力に自信のある人)
【人数】 50人(定員になり次第締め切り) ※雨天の場合は中止
【問い合わせ】 北方小ファイターズスポーツ少年団 佐々木
☎080(6006)7269

志教育支援事業 実践事例発表会を開催

登米小学校と登米中学校、登米高校の3校は、平成25年度教育委員会の志(こころざし)教育推進地区の指定を受けています。今回、志教育の実践事例発表会を開催します。発表会は一般にも公開します。

【日時】 2月14日(金)午後1時20分～午後4時10分
【テーマ】 「歴史と文化の町・登米 未来へつなぐ志」
【場所】 登米小学校(教室・体育館)
☎0220(52)2504

志教育支援事業 実践事例発表会を開催

登米小学校と登米中学校、登米高校の3校は、平成25年度教育委員会の志(こころざし)教育推進地区の指定を受けています。今回、志教育の実践事例発表会を開催します。発表会は一般にも公開します。

【日時】 2月14日(金)午後1時20分～午後4時10分
【テーマ】 「歴史と文化の町・登米 未来へつなぐ志」
【場所】 登米小学校(教室・体育館)
☎0220(52)2504

◆警察署からのお知らせ◆

地震に備えましょう

東日本大震災から間もなく3年が経過しようとしていますが、いまだに余震と思われる地震が観測されています。今後も大きな余震の発生が考えられますので、地震に備えて次の事に留意しましょう。

●防災用品や非常食、非常用飲料水を備蓄しましょう
ラジオや乾電池、軍手などの防災用品を備蓄し、非常食や非常用飲料水は3日程度を目安に備蓄しましょう。防災用品や食糧は、袋やリュックサックなどに詰めて、すぐに持ち出せるようにしておくこととよいでしょう。

●正しい情報を入手し、落ち着いて行動しましょう
地震が発生したら、情報を確認することが必要です。テレビやラジオ、インターネットなどから正しい情報を入手して、デマに惑わされることなく、落ち着いて行動しましょう。

家族や友人などと防災や災害時における連絡方法、避難先について話し合い、日頃から防災意識の高揚に努めましょう。

【問い合わせ】 ▶佐沼警察署 ☎0220(22)2121
▶登米警察署 ☎0220(52)2121

http://www.ouj.ac.jp

子どもたちと一緒に長沼を散策しませんか

【日時】 2月23日(日)午前7時～
【場所】 湖沼長沼(長沼ダム)1周
【距離】 約30km(体力に自信のある人)
【人数】 50人(定員になり次第締め切り) ※雨天の場合は中止
【問い合わせ】 北方小ファイターズスポーツ少年団 佐々木
☎080(6006)7269

志教育支援事業 実践事例発表会を開催

登米小学校と登米中学校、登米高校の3校は、平成25年度教育委員会の志(こころざし)教育推進地区の指定を受けています。今回、志教育の実践事例発表会を開催します。発表会は一般にも公開します。

【日時】 2月14日(金)午後1時20分～午後4時10分
【テーマ】 「歴史と文化の町・登米 未来へつなぐ志」
【場所】 登米小学校(教室・体育館)
☎0220(52)2504

気を付けましょう 農業機械の盗難が発生しています

最近、農業機械の盗難被害が多数発生しています。盗難被害を防止するため、農業機械の適切な保管に努めましょう。

【盗難防止対策の主なもの】
①農業機械にエンジンキーを差したまま放置しない。
②住居から離れた場所やハウス内に放置せず、倉庫などに保管する。
③農業機械に警報機、ハンドロックなどの盗難防止用品を装着する。
④倉庫などに防犯灯(センサー付きライト)や警報機などを設置する。
⑤もしもに備えて盗難に対応した保険に加入する。

佐沼地区コミュニティ祭りを開催

地域の人たちが集い、学び、つながる豊かな地域コミュニティを目指し、第3回佐沼地区コミュニティ祭りを開催します。

【日時】 2月23日(日)午前9時～午後3時(予定)
【場所】 迫公民館・迫体育館
【内容】 ▼芸能発表 ▼各町内の歌・舞踊など ▼作品展示 ▼幼稚園・児童館・小中学生、公民館利用のサークル団体の作品展示 ▼餅つき体験 ▼希望すれば体験ができます ▼工作体験 ▼誰でも参加できるスライパー折り紙ヒコキ作り、ゴム鉄砲射的、輪投げ、ストライクアウト ▼軽食 ▼はつと汁を限定500食無料提供、つきたて餅を限定500食無料提供 ▼抽選会 ▼今年も、200人に豪華景品が当たり

志教育支援事業 実践事例発表会を開催

登米小学校と登米中学校、登米高校の3校は、平成25年度教育委員会の志(こころざし)教育推進地区の指定を受けています。今回、志教育の実践事例発表会を開催します。発表会は一般にも公開します。

【日時】 2月14日(金)午後1時20分～午後4時10分
【テーマ】 「歴史と文化の町・登米 未来へつなぐ志」
【場所】 登米小学校(教室・体育館)
☎0220(52)2504

追町出身の人形作家 恩田とき子人形展

本市追町の出身で、創作人形作家の恩田とき子さんの生前の作品や、制作に使われた道具類などの展示を通じて、恩田さんの創作活動をご紹介します。

【開催期間】 2月15日(土)～6月1日(日) (前期) 2月15日(土)～4月13日(日)、後期) 4月15日(火)～6月1日(日)
※前・後期で展示作品の大幅な入れ替えを行います。
【入館料】 無料

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p> <p>株式会社 清建</p> <p>本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>環境プロバイダ</p> <p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目18-1 泉ネットワーク・7ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 中江2丁目21(中江ビル)</p>
<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所</p> <p>有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん託児室</p> <p>TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755</p>	

安心・安全・安価で予約承り中 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい

■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社 なかた葬祭 **誠香社** 24時間電話受付 34-4856(代) 広告

とよま斎場「最大200名様可」 中田行倉前「80名様可」 中田総合支所通り「100名様可」
～メモリアルホール～ ～葬祭会館～ ～葬祭ホール～

とよま斎場 **せいか苑** **せいか苑** 西ホール

祭壇+葬具一式・20万円 会館使用料無料・光熱費1日1万円
自宅葬も同じ値段です。
福祉葬儀一式15万円、自宅葬も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

ときめき人

Tokimeki Bito

米山町・町吉田

坂本 琥珀 君

さかもと こはく
平成 17 年生まれ 血液型 / A 型

昨年 11 月 16 日、東京の国立代々木競技場で開かれた 2013 全日本空道ジュニア選手権大会。その U9 (9 歳以下) 男女混合 27kg 未満で、坂本琥珀君 (佐沼小 3 年) が見事優勝しました。幼稚園の頃、アニメ「ドラゴンボール」に憧れ、大道塾登米支部で総合武道「空道」を習い始めた坂本君。現在も迫武道館で週 2 回の練習に励んでいます。指導員の後藤一郎さん (中田町) は「技のキレはもちろん、負けず嫌いで練習量が飛び抜けている」と目を見張ります。まだあどけない顔で「得意技は後ろ回し蹴り」と話す坂本君。「もっと強くなって、世界大会にも出たい」と目を輝かせていました。



全国大会優勝のトロフィと賞状を手に、大道塾登米支部の仲間たちとポーズを決める坂本君 (中央)

もっと強くなって
世界大会にも出たい

総合武道「空道」 全国大会 (U9) で優勝



編集室から

▼「ときめき人」で紹介した「空道」全国大会優勝の坂本琥珀君。指導員の後藤一郎さんの話では、全国大会では圧倒的強さで優勝。その将来性を関係者も注目しているそうです。秘めた才能と誰にも負けない練習量。将来が楽しみです。(遠藤)

▼今月は「石越冬のまつり」の取材に行ってきました。当日は冷え込みましたが、まつりは花火終了後もどんと祭に訪れる人たちにぎわっていました。私も一年間お世話になったお守りなどを焚いてもらい無病息災、家内安全を祈願しました。(増子)

▼新成人の皆さん、おめでとございませう。十数年前の自分の成人式が懐かしく思います。皆さんが生まれた平成 5 年から平成 6 年までを振り返ると「皇太子・雅子さまのご結婚」や「Jリーグの開幕」などの話題がありました。懐かしいですね。(佐藤)

今月の表紙



▲1月12日に登米総合体育館で開催された登米市成人式。今年は848人の新成人が誕生しました。会場では友人との再会を喜ぶ声や希望に満ちあふれる笑顔に出会うことができました。

広報
Tome
Miyagi Tome Public Relations



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

